

教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）

博士課程前期課程

神戸大学のカリキュラム・ポリシーにもとづき、国際協力研究科は以下の方針に則りカリキュラムを編成する。

「人間性」を身につけさせるために、一年次開講科目の中に共通中核科目を指定して、専門を越えた社会科学に関する幅広い教養を身につけさせる。

「専門性」を身につけさせるために、各学位に応じた専門性の高い科目を開講する。

「国際性」を身につけさせるために、海外実習および海外におけるインターンシップを科目として開講し、あわせて、英語による講義の受講、ダブルディグリー・プログラム、交換留学等をすすめる。

「創造性」を身につけさせるために、演習等を開設する。

なお、これらの科目は、講義・実技・実習等の授業形態に応じて、アクティブラーニング、体験型学習などを適宜組み合わせるで行う。学修成果の評価は、学修目標に即して多元的、包括的な方法で行う。

修士（国際学）	修士1年次	修士2年次
人間性	トランスショナル関係論 開発社会調査論 開発ミクロ経済学Ⅰ 開発マクロ経済学Ⅰ 専門外の研究科開講科目 他研究科開講科目	統計的方法 国際協力法 開発人権法 比較地域研究論 専門外の研究科開講科目 他研究科開講科目
専門性	グローバル政治論Ⅰ、Ⅱ 環境地球工学 国際安全保障論 援助行政論 トランスショナル関係論特論 開発運営論 開発評価論 人的資源開発論 アフリカ経済論 アフリカ政治論 開発人類学 環太平洋近現代史 開発運営論特論 比較教育計画論	比較教育発展論 教育開発論 教育開発評価論 国際保健医療論 感染症対策論 疫学・公衆衛生学概論 国際変動論 国際援助政策 都市・地域計画論 国際防災論 環境文化形成論 水環境管理計画論 災害復興論
国際性	海外実習 インターンシップ 英語による講義	ダブルディグリー・プログラム 交換留学

創造性	トランスナショナル関係論演習 開発運営論演習 教育協力論演習 修士論文	保健医療論演習 国際防災論演習
-----	--	--------------------

修士（経済学）	修士1年次	修士2年次
人間性	トランスナショナル関係論 開発社会調査論 開発ミクロ経済学Ⅰ 開発マクロ経済学Ⅰ 専門外の研究科開講科目 他研究科開講科目	統計的方法 国際協力法 開発人権法 比較地域研究論 専門外の研究科開講科目 他研究科開講科目
専門性	開発経済論Ⅰ 開発経済論Ⅱ 経済協力論 開発金融論 開発経済論特論 社会開発論 地域開発論 環境資源経済論 開発政策論特論 開発ミクロ経済学Ⅱ 開発マクロ経済学Ⅱ	計量経済分析 開発計画論特論 国際構造調整論 国際金融論 比較経済発展論 比較経済体制論 地域経済論 地域経済特論 日本経済発展論 日本社会経済論
国際性	海外実習 インターンシップ 英語による講義	ダブルディグリー・プログラム 交換留学
創造性	開発経済論演習 開発政策論演習 開発計画論特論 国際構造調整論演習 修士論文	比較経済発展論演習 地域経済論演習 日本経済論演習

修士（法学）	修士1年次		修士2年次
人間性	トランスナショナル関係論 開発社会調査論 開発ミクロ経済学Ⅰ 開発マクロ経済学Ⅰ 専門外の研究科開講科目 他研究科開講科目	統計的方法 国際協力法 開発人権法 比較地域研究論	専門外の研究科開講科目 他研究科開講科目
専門性	国際人権法 国際機構法 多国間条約交渉論 国際環境法 国際協力法特論 国際経済法 国際法外交実務論 比較法制論	国際投資法 国際協力法各論 法と持続的開発 開発社会法 アジア環境法 法整備支援論 イスラム法社会論	1年次に開講されなかった隔年開講科目等
国際性	海外実習 インターンシップ 英語による講義	ダブルディグリー・プログラム 交換留学	
創造性	国際協力法演習 修士論文	制度構築論演習	

修士（政治学）	修士1年次		修士2年次
人間性	トランスナショナル関係論 開発社会調査論 開発ミクロ経済学Ⅰ 開発マクロ経済学Ⅰ 専門外の研究科開講科目 他研究科開講科目	統計的方法 国際協力法 開発人権法 比較地域研究論	専門外の研究科開講科目 他研究科開講科目
専門性	開発社会文化論 制度構築論特論 政治発展論 比較政治 比較行政 政治学方法論	比較政治文化 比較計量政治分析 政治社会発展論特論 比較民主主義論 対外政策論	1年次に開講されなかった隔年開講科目等
国際性	海外実習 インターンシップ 英語による講義	ダブルディグリー・プログラム 交換留学	
創造性	政治社会発展論演習 修士論文	現代政治論演習	

博士課程後期課程

神戸大学のカリキュラム・ポリシーにもとづき、国際協力研究科は以下の方針に則りカリキュラムを編成する。

指導教員の指導の下に行われる特殊研究に加えて、ワークショップⅠ・ワークショップⅡ・特殊研究報告により、博士論文執筆を複数の教員の指導助言も受けながら段階を追って進め、学界あるいは社会において指導的な役割を担える高度な創造性と人間性を身につけることを可能にする。

国際組織運営論・高度海外研究・インターンシップを開講することによって、学界あるいは社会において指導的な役割を担える高度な専門性、国際性を身につけることを可能にする。

博士（学術）	博士1年次	博士2年次	博士3年次
創造性 人間性	特殊研究 ワークショップⅠ	特殊研究 ワークショップⅡ	特殊研究 特殊研究報告 博士論文
専門性 国際性	国際組織運営論 高度海外研究 インターンシップ		

博士（経済学）	博士1年次	博士2年次	博士3年次
創造性 人間性	特殊研究 ワークショップⅠ	特殊研究 ワークショップⅡ	特殊研究 特殊研究報告 博士論文
専門性 国際性	国際組織運営論 高度海外研究 インターンシップ		

博士（法学）	博士1年次	博士2年次	博士3年次
創造性 人間性	特殊研究 ワークショップⅠ	特殊研究 ワークショップⅡ	特殊研究 特殊研究報告 博士論文
専門性 国際性	国際組織運営論 高度海外研究 インターンシップ		

博士（政治学）	博士1年次	博士2年次	博士3年次
創造性 人間性	特殊研究 ワークショップⅠ	特殊研究 ワークショップⅡ	特殊研究 特殊研究報告 博士論文
専門性 国際性	国際組織運営論 高度海外研究 インターンシップ		